

発行/伊江村社会福祉協議会 伊江村字川平364番地1 TEL.0980-49-5104

居場所づくり(いえまーる)にミカエラさんが参加!



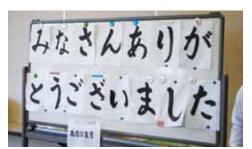
2カ月半一緒に過ごした内間・ミカエラさんとの記念撮影

今年1月伊江村海外移住者子弟等受入事業(村教育委員会事業一環)として、2カ月半村内で研修を しました。この事業で研修生内間ミカエラさんが『いえまーる(居場所づくり事業)やカラオケサークル、

合同ミニデイ』と地域の皆さんとたくさん関わる事業に 参加、協力してもらいました。

地域の皆さんと交流を図る中で合同ミニデイではうた の余興で会場を盛り上げてもらったり、いえまーる事業 ではコツコツ大城忠蔵さん(東江前区)から習字を習い、 いえまーるへの参加の最後にはミカエラさんの字でお礼 のことばを書き、感謝の気持ちを伝えました。

また、カラオケサークル(新垣長信会長)では毎回、 歌を通してみんなと楽しく交流をしました。



大城忠蔵さんに習って書いた ミカエラさんの字

いえまーる (居場所づくり事業)p1	· p2
平成 29 年度 社協活動の紹介 ····································	p3
民児協活動紹介	p4
伊江村老人クラブ連合会	p5

平成 29 年度	赤い羽根共同募金お礼p6
村民の皆さん	ご寄 <mark>附のお礼p7</mark>
平成30年度事	B <mark>業計画p8</mark>
平成30年度目	<mark> 玉事業の</mark> 取り組み予定 ······p9
平成30年度資	資金 <mark>収支予算書 ·······p1</mark> 0



(2)

いうまーる (居場所づてり事業)

第1・2・4・5 (木曜日) 10時~14時まで 社協でいえまーるをしています!! (第3木曜日は休みです)



西崎区 浦崎副住職さんによるちゃんこ鍋



新春有志地謡の皆さんが古典民謡を披露

11月からスタートした 居場所づくり事業 いえまーる効果

いえまーる参加者は、将棋やパズル・卓球にボッチャ・カラオケ・トランプと好きな事をして思い思いに過ごす場所です。ゆんたくをしながら笑いながら楽しく過ごしています。

ボランティアさん達の熱意でいえまーるを盛り上げてもらっています。又、食事ボランティアや習字・配膳やゆんたくーボランティアなどあなたにあったボランティアも随時募集しています。

みんなで手作りの 料理を食べ、楽しい ひと時を過ごします。



福祉課・医療保健課・社協が連携して村民の憩いの居場所づくりとして模索 しながらではありますが、ゆっくり進めています。

健康づくり・いきがいづくりを、地域みんなで取り組む場として活動していますので、興味のある方やボランティアしてみたいという方を募集しています。

伊江村社協 49-5104です



将棋をしている様子



一番人気のカラオケタイム

※ 皆さん好きな事をおもいおもいに取り組んで過ごしています。

平成29年度 社協活動の紹介



阿良区ミニデイ伊江小学校見学



西崎区有志の皆さんとボランティア清掃



ミニデイ担当研修(金武町ミニデイ視察)



4団体望年会交流の様子



3作業所集い、交流バーベキューの様子



10月スタートの街頭募金活動



中学生による高齢者宅掃除ボランティア



敬老会、琉まーるメンバーによる見送りの様子

児 協 活 動



西原町第一民児協との情報交換会(場所:伊江村社会福祉協議会)

お互いの民生委員活動の紹介や質疑応答で理解を深めた。

西原町第一民児協では、学校と主任児童委員が連携して、学校の想いと親の想いを 橋渡しし、不登校気味だった児童へ支援の様子を紹介してくれた。また、高齢者宅を見 守りする取り組みの紹介があった。

今帰仁村民児協では、関係機関と顔の見える活動を通して地域福祉の問題解決に向 かう取り組みや、民生委員活動の課題や悩みについても情報共有することが出来た。

民生委員活動の意義ややりがいを!自分の喜びとしてとらえることで、人生勉強が できる。地域の皆さんと信頼ある地域福祉活動が大事だと学んだ。



今帰仁村民児協との情報交換会(場所:今帰仁村社会福祉協議会)

老人。会

●伊江村老人クラブ 連合会とは?

伊江村高齢者の自主的な組織です。活動の 目的は、大きく3つに分けます。

- ①仲間づくりを通して、生きがいと健康づく り、生活を豊かに楽しい活動。
- ②その知識や経験を活かして、地域の関係機 関と共同し地域を豊かにする社会活動。
- ③明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に つとめることを目的とする。

日本全国老人クラブの3大目標である『健康・友愛・奉仕』の目的を持って活動しています。

●老人会はどんな活動をしている?

伊江村では、ゲートボールやグランドゴルフを通し仲間づくりや健康づくりに努め、女性部を中心に村内一人暮らし高齢者宅への見守り友愛訪問やあいさつ運動を通して子どもたちを地域で見守る活動。

また、村内行事への積極的な協力・参加を 通して社会貢献をし、高齢者がイキイキ活動 できる地域づくりに努めています。

●老人会、今後の課題

高齢者がますます増える伊江村では、互助 (高齢者が高齢者を支える)取り組みが大事 になる。新会員(65歳以上)の方の参加・ 協力を地域で考えていきたい。



改善センター周辺の花植えボランティア



各区による草刈り作業



ちゅーぱんじゃ祭りに向け作品作り



スポーツ大会に向けた踊り練習



(6)

平成29年度 赤い羽根共同募金 お礼

戸別募金

戸別募金合計	1307件	914,900
西崎区	138件	96,600
真謝区	57件	39,900
川平区	191件	133,700
西江前区	144件	100,800
西江上区	202件	141,400
阿良区	126件	88,200
東江前区	208件	145,600
東江上区	241件	168,700

学校募金

伊江小学校	29,981
西小学校	33,862
伊江中学校	24,969
3学校合計	88,812

職域募金

職域募金合計	170,000
伊江村社会福祉協議会	12,000
伊江郵便局	3,000
伊江島自動車販売店	10,000
ちとせ印刷	10,000
ふさと苑	7,000
老人ホーム	14,500
伊江村商工会	1,500
伊江漁業協同組合	6,500
JAおきなわ伊江支店	21,500
伊江村議会	5,000
伊江村役場(他出先機関)	14,000
伊江村役場(庁舎内・教委)	65,000

その他の募金

街頭募金合計	6日間	103,427
設置募金合計	4ヵ所	15,913

合計 1,293,052 円

ご協力ありがとうございます。

平成29年度、村民の皆さんより赤い羽根共同募金・歳末たすけあい 運動に深いご理解ご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

皆様から寄せられました善意は、伊江村社会福祉協議会が行う老人福祉活動、障害児・者福祉活動、児童・青少年福祉活動、母子・父子福祉活動、ボランティア活動育成、歳末見舞金等に活用されるのをはじめ、県内の福祉施設の活動助成に配分されます。

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます。

沖縄県共同募金会 伊江村共同募金委員会 会 長 内 間 博 昭



村民の皆さん

ご寄附のお礼



伊江中26期生(知念吉久代表)から、還暦祝い記念としてご寄附頂きました。

本会では平成29年度、村民の皆様から香典返し・生年祝いのご 寄附・チャリティーなつメロ・チャリティーゴルフを合わせ、 3,905,000円のご寄附を頂いております。村民の皆さんの志を、村内一 人暮らしの高齢者・寝たきり老人・障がい者等社会的ハンディを抱える 方々への福祉充実を図る目的として伊江村福祉向上に役立てていきます ので、今後ともご理解ご協力宜しくお願いします。

紙面を借りて御礼申し上げます。



伊江村社会福祉協議会(しゃきょー)で 働いてみませんか??





・介護福祉士資格をお持ちの方【勤務時間】シフト制による ※応相談

伊江村社会福祉協議会 0980-49-5104 担当 島田・崎浜



平成30年度事業計画

◆《基本方針》◆

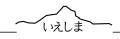
今日の社会福祉を取り巻く情勢は、急速な少子高齢化、単身世帯の増加及び地域における相互の助け合い機能の低下等を背景として、子どもの貧困をはじめとした生活困窮者の増加、虐待、孤立死、引きこもりなど、現行の制度だけでは解決できない複合的な福祉課題・生活課題が深刻化している。

平成28年3月に成立した改正社会福祉法により、社会福祉法人制度改革が進められ、社会福祉法人には財務規律やガバナンスの強化などに法人経営の透明性の確保、地域における公益的な取り組みの推進が強く求められている。

本会では充実計画を盛り込んだ「支えあい、安心して暮らせる地域社会を目指して」の基本理念のもと、福祉施設や・福祉団体、民生委員児童委員・ボランティア・NPO等との連携・協働をより一層強化し、社会的孤立の解消に向けた運動をはじめ生活困窮者世帯等の自立支援や社会福祉法人の地域公益活動の推進及び福祉人材の確保・養成・定着に向けた取り組み、更なる地域福祉の発展を目指して、以下の重点に取り組むこととする。

◆《 重点目標 》◆

- (1) 事務局体制の充実、強化
- (2) 地域福祉サービスの推進
- (3) ボランティア組織の育成
- (4) 指定訪問介護事業所の運営
- (5) 指定居宅介護支援事業所の運営
- (6) 介護予防、生活支援事業の実施
- (7) 障がい者総合支援法による居宅介護事業、 地域活動支援事業の運営
- (8) 充実計画実施に伴う事業





伊江村社協では平成30年度 目玉事業として、 以下の取り組みを予定しています。



リフト付きマイクロバス 購入事業

1

村内福祉団体をはじめ村民 の皆さんが移動の手段とし て活用できることを目的と して購入予定をしています。



ヘルパー養成講座(伊江村開催)(9月~12月)

2

介護資格の習得を村内で受講することで、介護のノウハウを村民の皆さんへ普及していく事や、将来福祉職を目指す方の育成を目的として実施予定をしています。

※今後各団体や防災無線等で受講募 集をしていきます。



(興味のある方はご参加宜しくお願いします。)

交流スポーツ大会

3

たんぽぽ作業所、ちむぐくる事業所、 ぴゅあいいじま共同作業所、伊江 村身体障がい者協会の皆さん4団体 を交え、交流スポーツ大会・バーベ キュー・望年会を予定しています。



ホームページを作成



伊江村社会福祉協議会、独自のホームページを作成し、これまでよりも広く情報を発信できるように努めていきます。



平成30年度 伊江村社会福祉協議会 資金収支予算書

		(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日	(単位:円)
		勘定科目(大)	予算額
		会費収入	705,000
		寄附金収入	3,200,000
		経常経費補助金収入	4,257,000
	ПД	受託金収入	13,338,000
	以入	事業収入	1,300,000
事		介護保険事業収入	24,650,000
事業活動による収支		障害福祉サービス等事業収入	4,564,000
活		受取利息配当金収入	529,000
期		事業活動収入計(1)	52,543,000
1		人件費支出	68,060,000
る		事業費支出	11,295,000
収	+	事務費支出	12,164,000
	支出	利用者負担軽減額	108,000
	щ	助成金支出	515,000
		負担金支出	120,000
		事業活動支出計 (2)	92,262,000
	事業	美活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 39,719,000
	収	施設整備等収入	0
に施	丨入	施設整備等収入計(4)	0
よ設して数	支出	固定資産取得支出	13,098,000
よる収支に設整備等	出	施設整備等支出計 (5)	13,098,000
支等	施影	投整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△ 13,098,000
7	収	積立資産取崩収入	43,125,000
にそ	収 入	その他の活動収入計 (7)	43,125,000
よ他	支出	その他の活動による支出	1,088,000
収の		その他の活動支出計(8)	1,088,000
による収支での他の活動	古 その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		42,037,000
予備費支出 (10) 0			
当期	資金山	汉支差額合計(11)= (3) + (6) + (9) - (10)	△ 10,780,000
前期	末支	山資金残高 (12)	10,780,000
当期	末支担		0